



2017.06.21 News 「日中こども交流会」代表来訪

日中こども交流会の共同代表、北村愛子さん、梁冰霏 Liang Bingfei さんが、未来を創る財団を来訪され、相互の情報を交換した。中国に留学経験のある北村さんは、いま 3 児の母親。日本で起業した中国人社長の秘書を約 10 年務めた後、現在は学生時代からの友人が立ち上げたインバウンド（訪日中国人向け）アプリ事業を手伝っている。



一方の梁さんは、留学した京都大学で医学博士に。同じ京都大学で学んでいた日本人数学者と結婚。一気に 2 児の母親になり、目下産休中。

このお二人が今年 4 月、日中のこどもを交流させようと立ち上がり、交流会の組織化を目指している。

幼児の発達段階にあわせて、0～3 歳、4～6 歳、7～9 歳での交流により、将来の友好青少年層をつくっていききたいと壮大な目論見がある。

梁さんは、医学者の立場から、日本の育児の優れた点も中国に紹介したいと述べる。

「国際交流」「女性活躍」「教育改革」「地域活性」による明るい未来を目指す当財団との接点は少なくない。

